

# SGH SGホールディングス株式会社

SGホールディングスグループは佐川急便を中核に持つ総合物流企業グループであり、デリバリー事業、ロジスティクス事業および不動産事業などの事業分野でビジネスを展開しています。26,000台以上の車両を使用し、グループ全体では約43万t（2017年度）のCO<sub>2</sub>を排出している物流事業者として、環境に与える影響の軽減に取り組むことは大きな責務です。

## SGホールディングスグループの環境への取り組み <主な事例>

### サービスセンターの設置

佐川急便では、トラックを使用せず台車や自転車などで集配を行う「サービスセンター（SC）」を展開しており、全SC合計では車両約1,500台分のCO<sub>2</sub>や大気汚染物質を排出削減しています。この取り組みと合わせ、削減困難なCO<sub>2</sub>（営業所とSC間の輸送やSCで使用する電気など）を佐川林業のクレジットを利用してオフセットすることで、業界初となる環境省の「カーボン・ニュートラル認証」を全国6拠点で取得しました。



### 環境配慮型の物流施設

SGリアルティでは、グループの配送拠点・流通センター全国99施設で太陽光発電を行っています。2018年2月に竣工したSGリアルティ和光では、最新の自家消費型太陽光発電システムの導入のほか、発電電力を利用した防災用蓄電設備も備え、「DBJ Green Building 認証」制度、建築物省エネルギー性能表示制度「BELS」双方で最高ランク『5つ星』の認証を獲得しました。また「BELS」では、物流施設初の「ZEB※」評価を獲得しています。

※ZEB ゼロ・エネルギー・ビルディング



## 私たちとSDGsとの関わり

私たちは事業を通じて社会課題の解決を図り、ステークホルダーの期待に応えることで、持続的な成長を目指してきました。2017年度にはそのひとつの指標として、これまでのCSR重要課題を見直し、新たに7つの重要課題を特定しました。特定プロセスにおいては、社会からの要請事項と乖離がないかを確認するため、国連サミットで採択された持続可能な開発目標である「SDGs」を活用しています。

7つの重要課題である「安全・安心な交通社会の実現」「環境に配慮した事業推進」「個性・多様性を尊重した組織づくり」「総合物流ソリューションによる新しい価値の創出」「地域社会への貢献」「サステナブル調達推進」「責任ある経営基盤の構築」は、どれも社会からの要請度が高く、かつ当社グループのビジネスにとっても重要なものであり、これらの取り組みを推進することは、SDGsの達成につながると考えています。

### SGホールディングスグループ CSR 重要7 課題と関連の深いSDGs



SGホールディングス株式会社は、ユースの環境活動を応援しています。